

俺おれが産むから。



ふた聖女妻×経産夫

SKKK

MADTARO FANBOOK

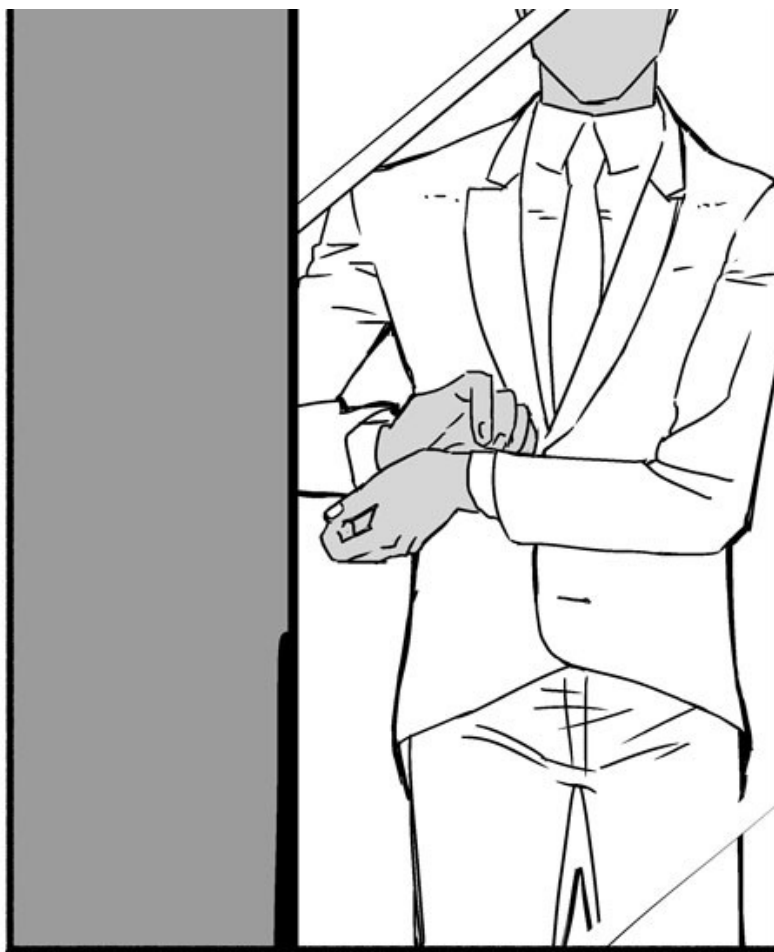
ゆるしてください
UNOFFICIAL
公式じゃないです

君と共に

Madtaro Fanbook

ゆるしててください
UNOFFICIAL
公式じゃないです

君
と
共
に





では気をつけて
お帰りください

「確認したい
ことなどあれば
またメールで」

草薙
さん？

いや、
こっちの
問題だ

お力になれる
ようなことが
あれば何でも

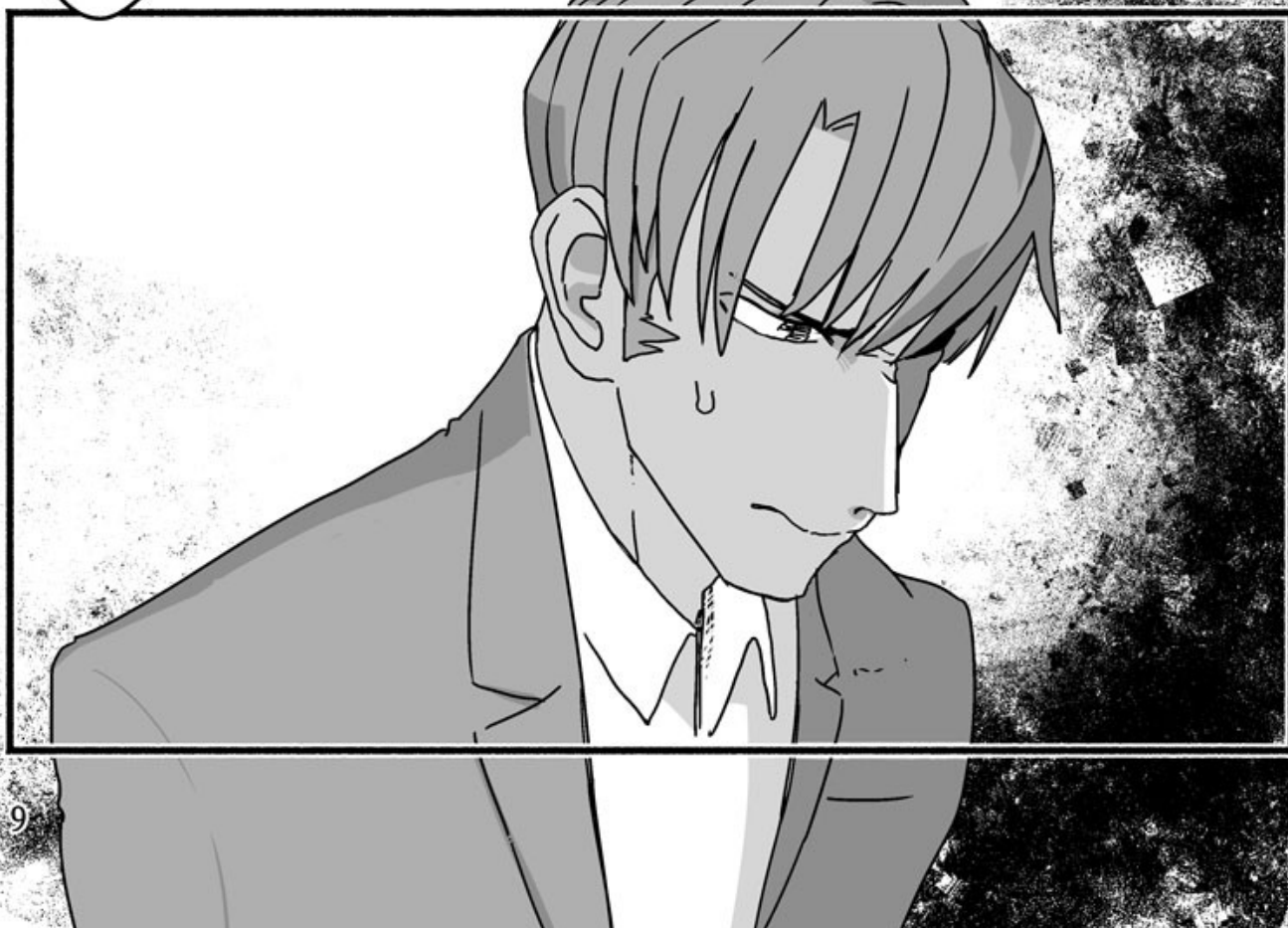
ありがとう

身辺調査か…

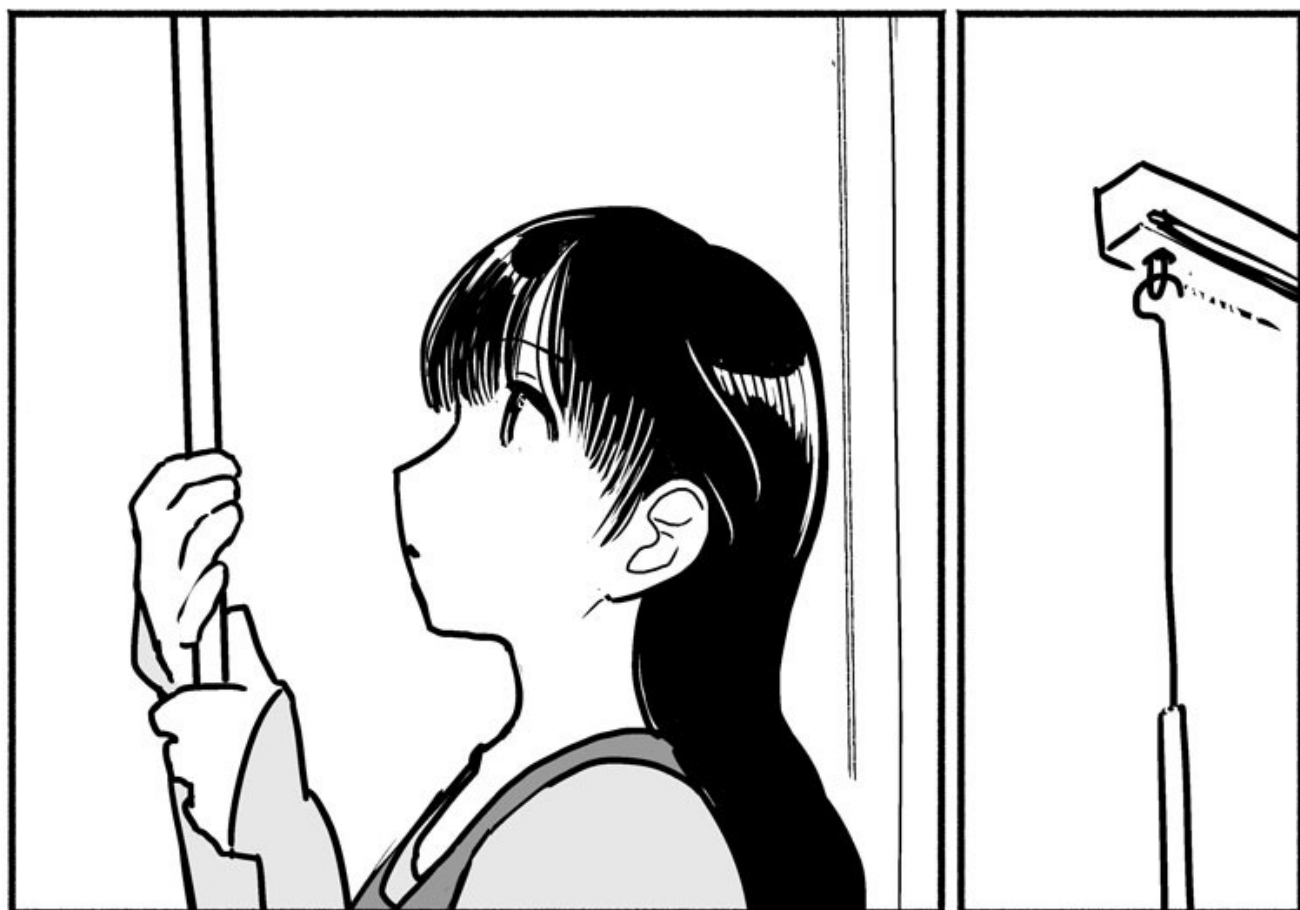
先ほどの
依頼人の
資料です



















END

あとがき

本書内容は塩漬けイワシが並列世界を越えて受像した思念を脚色編纂した文書です。登場する人物、作品とは一切関係ありません。一部不適切と思われる内容を含みますが筆者の意思を尊重して残してあります。体質に合わない場合無理な読破は推奨できません。なお、安全のために原作者の目の届かないところへ保管するように願います。

君と共に

2025年10月18日 発行

著者 塩漬けイワシ

発行 SKKK

印刷所 おたクラブ

<https://sardinecan.cloudfree.jp/>

X : @IwashiMamire

転売・転載・ネットオークションを禁じる

コミケ107開催おめでとう
ございま~~~~す。

イワシです。このペーパー
は男のボテ腹が
性へきの人にくばられ
その後自動的に消滅
します。個人的には
草薙さんは胃下垂型だと思
っています。

2025.12.30. SKKK
lwashi@ma.pikata.ne.jp



COLDEST
よかったよ〜。
よいお年を。



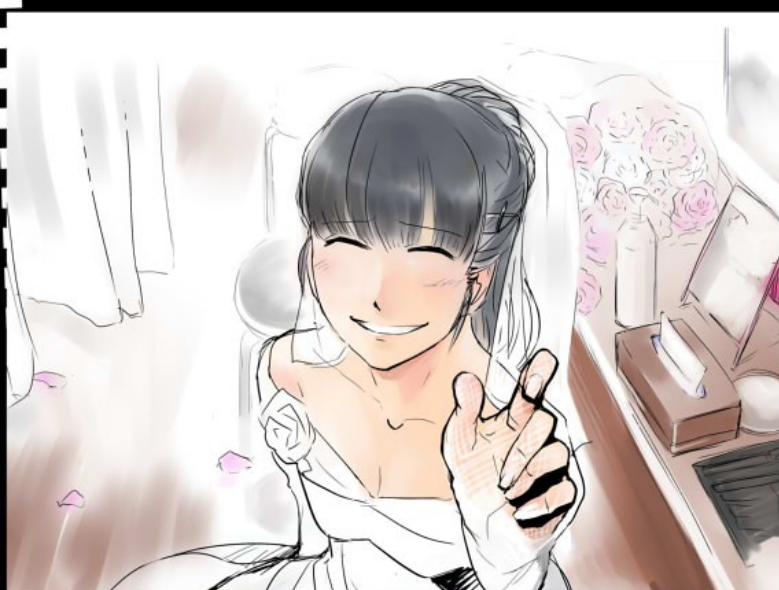


萩尾望都のSFみたいな「ふたりは空気の底に」(治虫)みたいな
薄暗くてロマンチックなくさあやも描きたいンゴねえと思ったので
ペーパー描きました。俺は節操なしクソリバ破戒僧だからよ。
ふり落とされるなよ。 はい、どうも塩漬けイワシです。

そつえばここで聴くことじゃ絶対ないけど
昔ネットの海で見つけた近草とシキ草のSSが
あったサイト今でも探しています。
情報があればどうかご連絡ください。
また読みたいんです。
禁忌に触れたので右目を焼かれます。

女攻めが見たいオンリー2開催
おめでとつございます。

<https://sardinecan.cloudfree.jp/>
X : @IwashiMamire



応援しています。

SALT SARDINE



登場人物のおさらい



リョウ

夫。

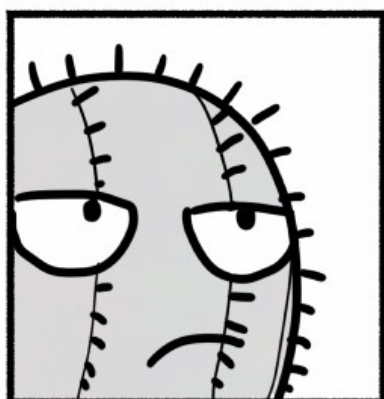
世界を再創造したことがあるし、
生首を懐妊出産したことがある。



アヤカ

妻。

喫茶店をワンオペで回せる。
侮らない方がいい。



キンコウマル

サボテン。

たぶん江戸っ子。



ユウラシキ

五百年生きた魔術師。
バブみを感じてオギャる。



クラサワ エイジ
弟子。

俺
が
産
生
か
ら
。





俺が産むから



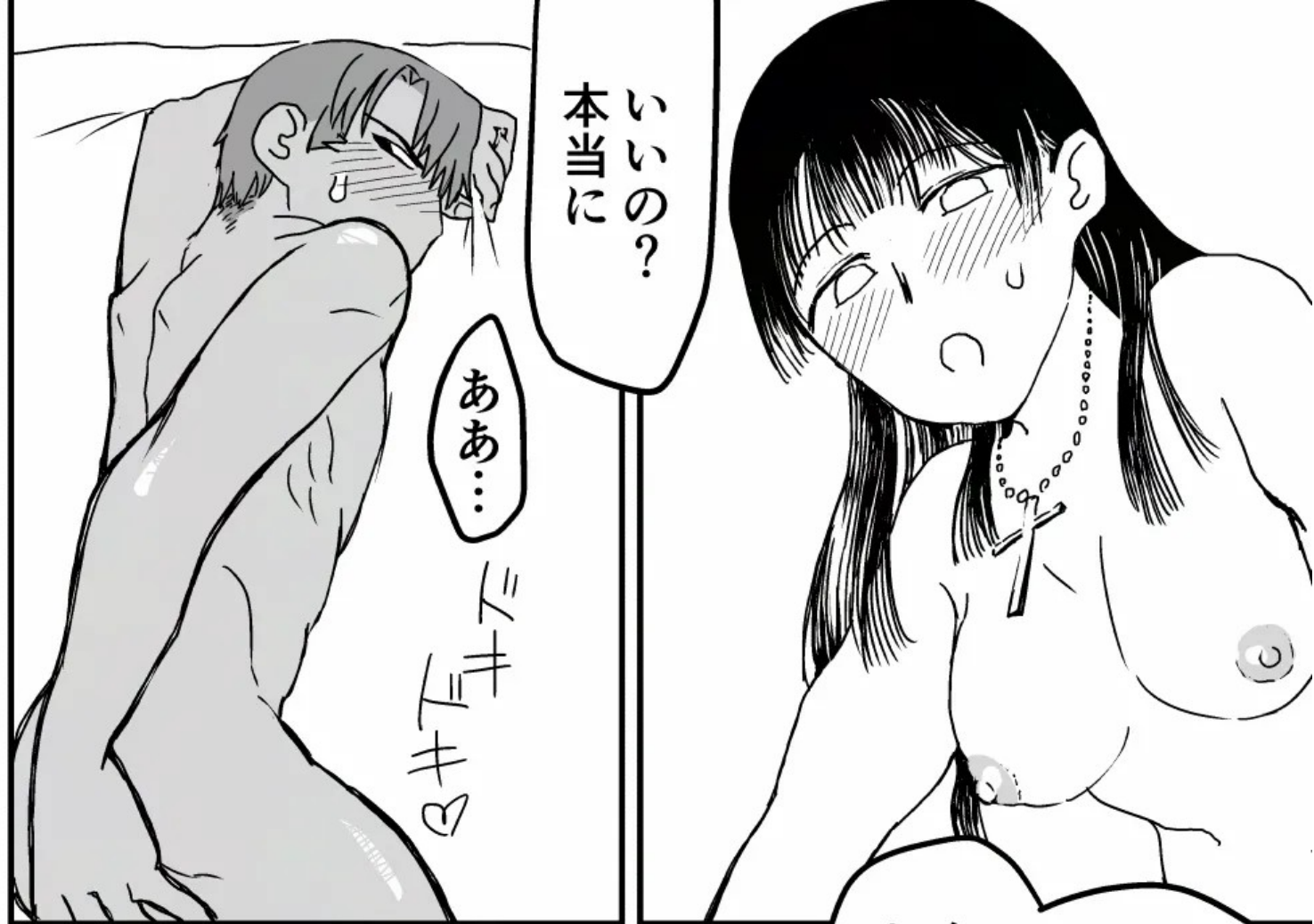
君が
どんな体でも
悲しませない
方法を

考えるから









いいの?
本当に

あぁ...

あぁ...

無理は
しないで

おなかの中
これが入る
のよ?



練習はした
やってくれ

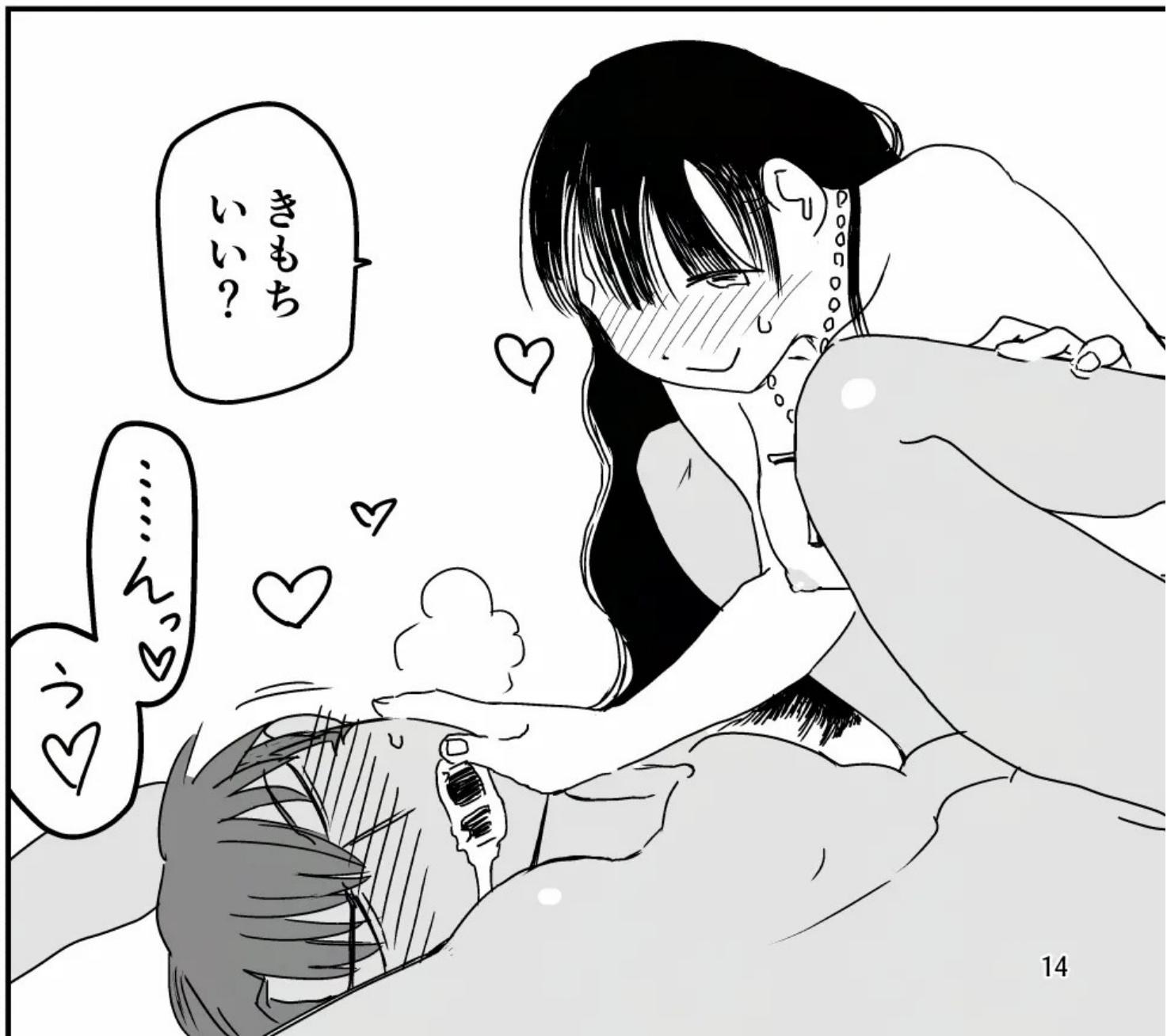


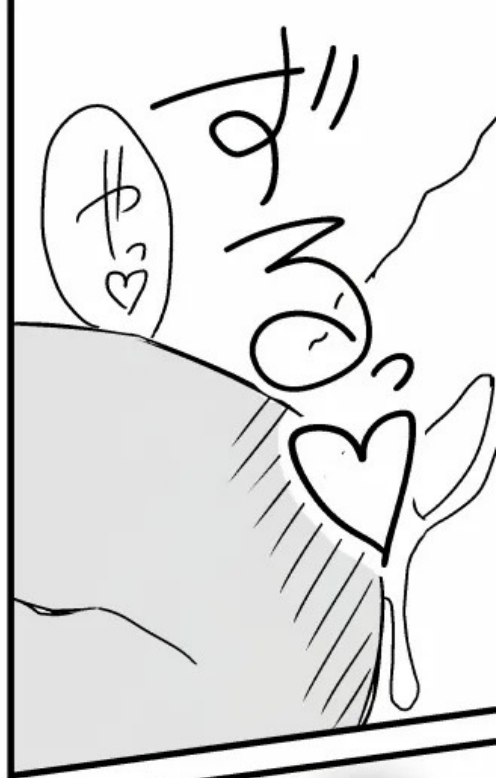




大丈夫？









君にそんなものが
生えていることが
許せん……!!



あなたが
ボロボロに
なつてまで……



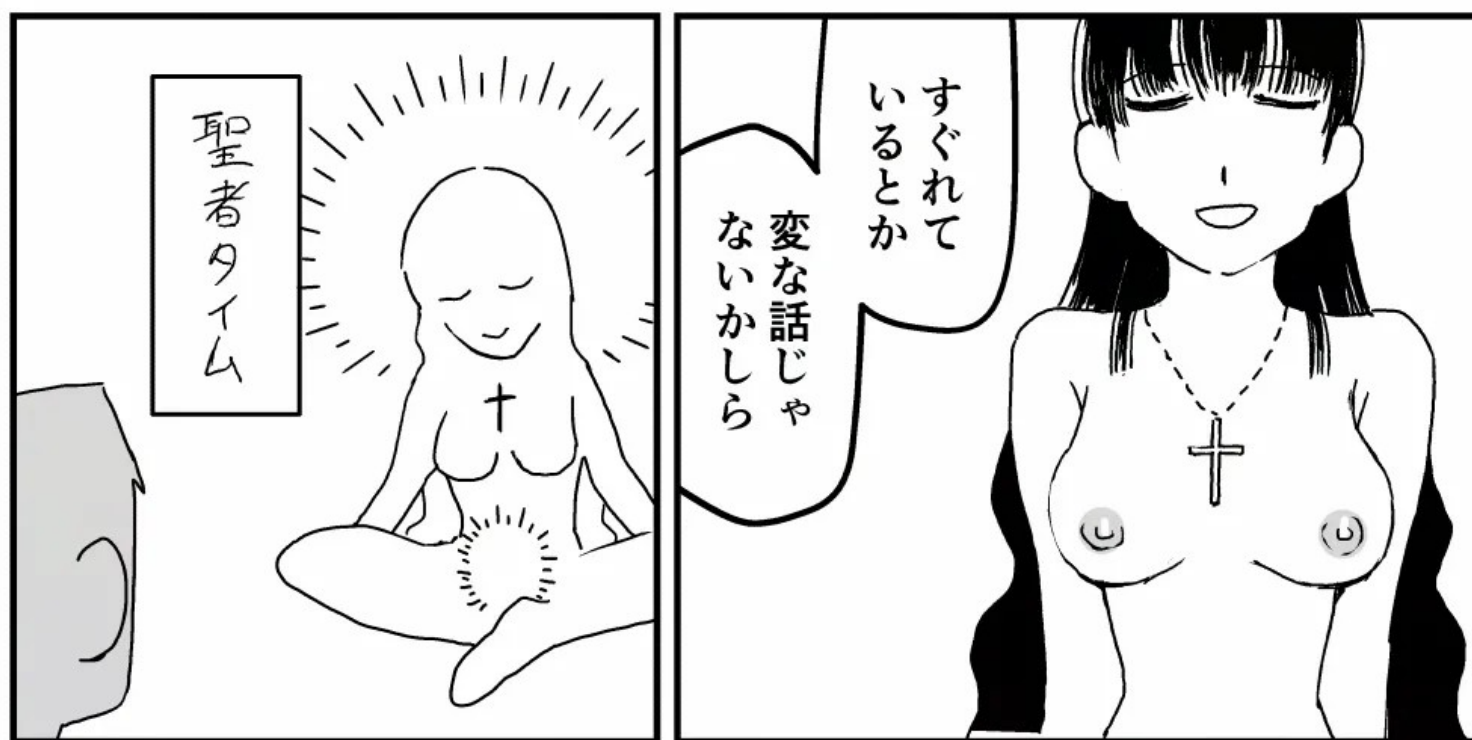
男性的な欲求を
発散させれば
治るかも知れない

何度切除しても
生えてくるとは

遼にも
同じもの
あるでしょ

あるが

だからこそ
君にはこんな
ものに振り
回されて
ほしくないっ



君の欲求は
何なんだ

欲求だ
なんて……

私はただ

グ
グ
グ

どうして
おおきくなっちゃう
のかしら……

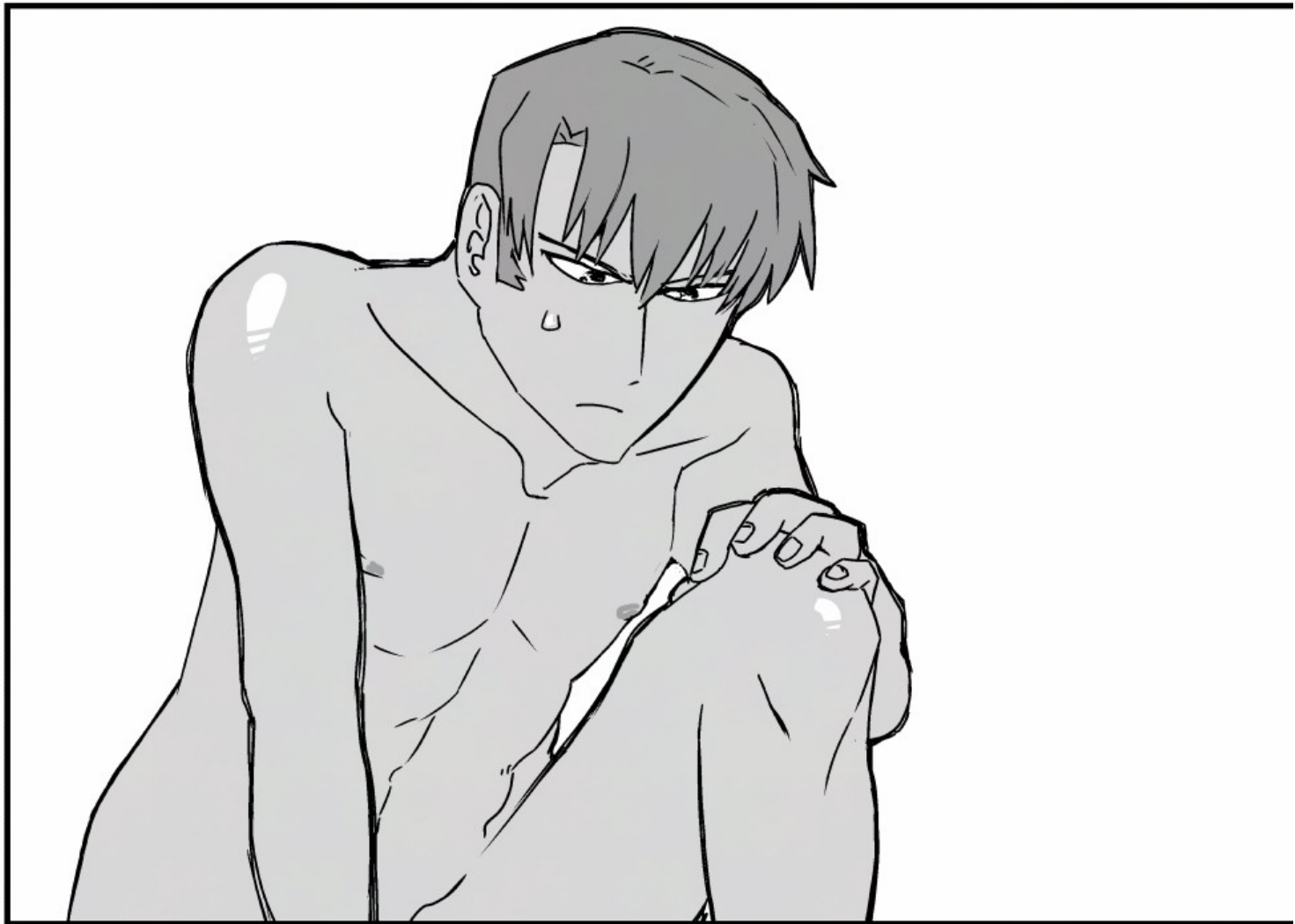
視点の影響が
こんな形で出て
しまうとは……

ピキ。ピキッ

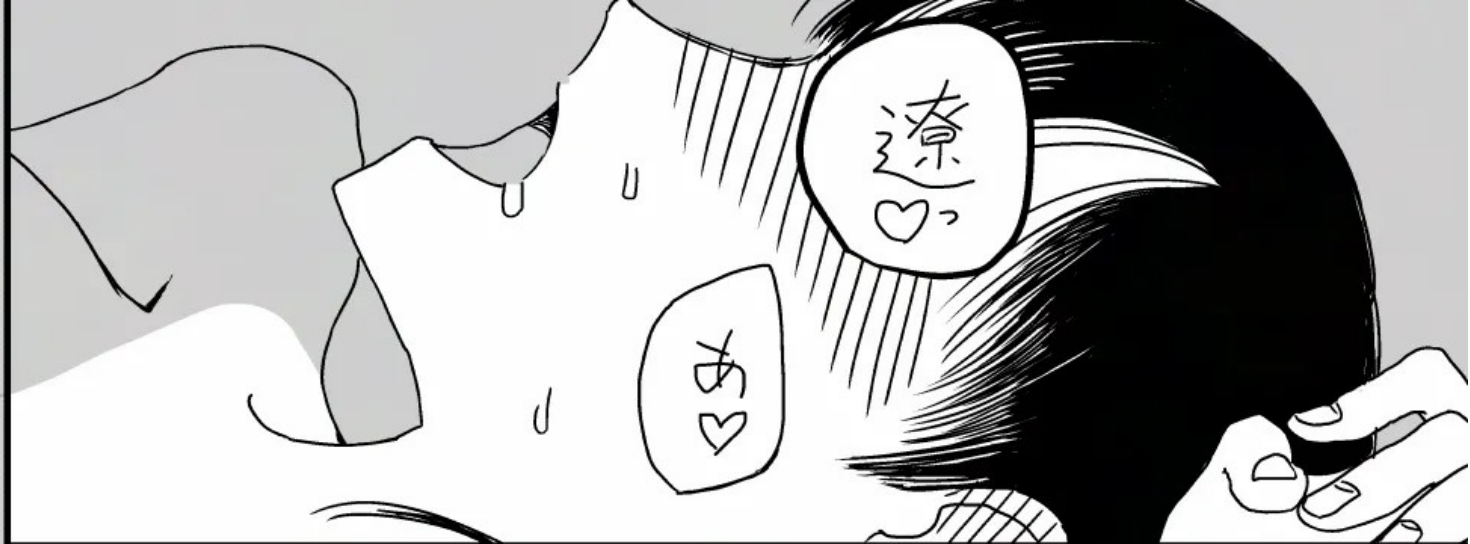
今は戻ることを
信じるしかない



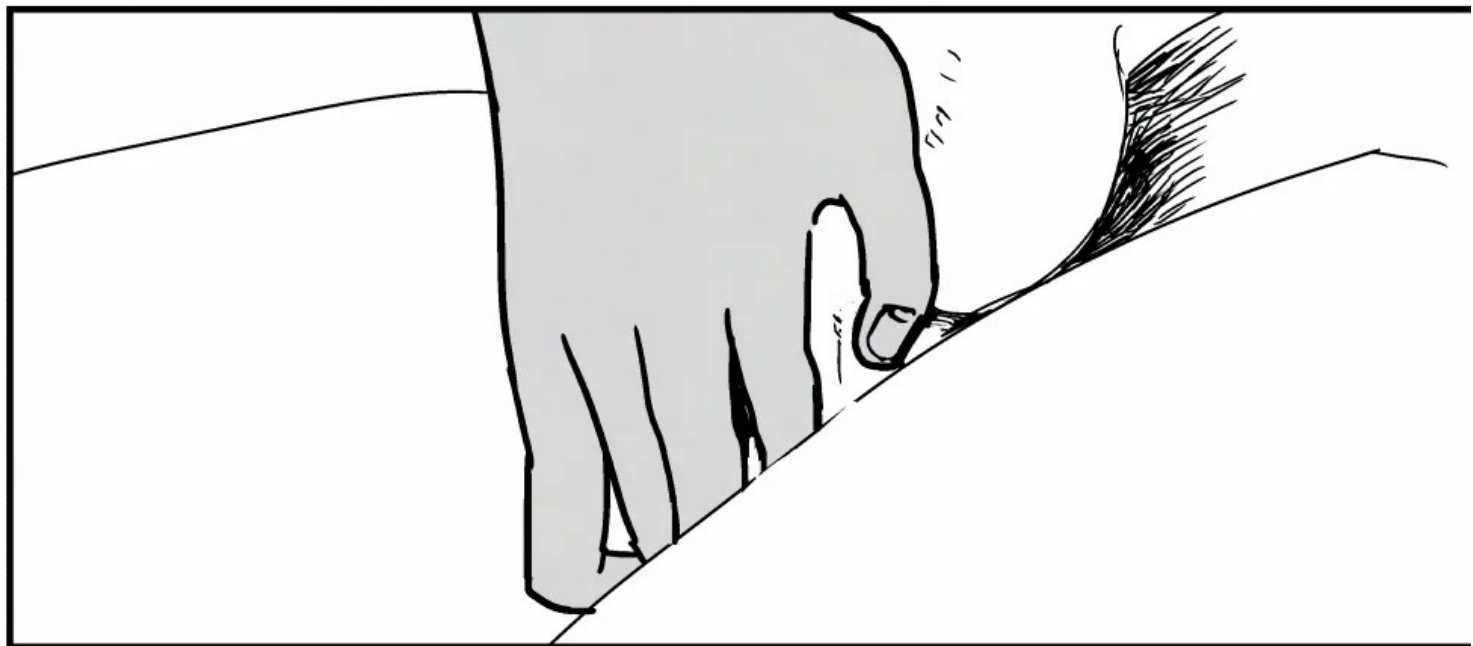






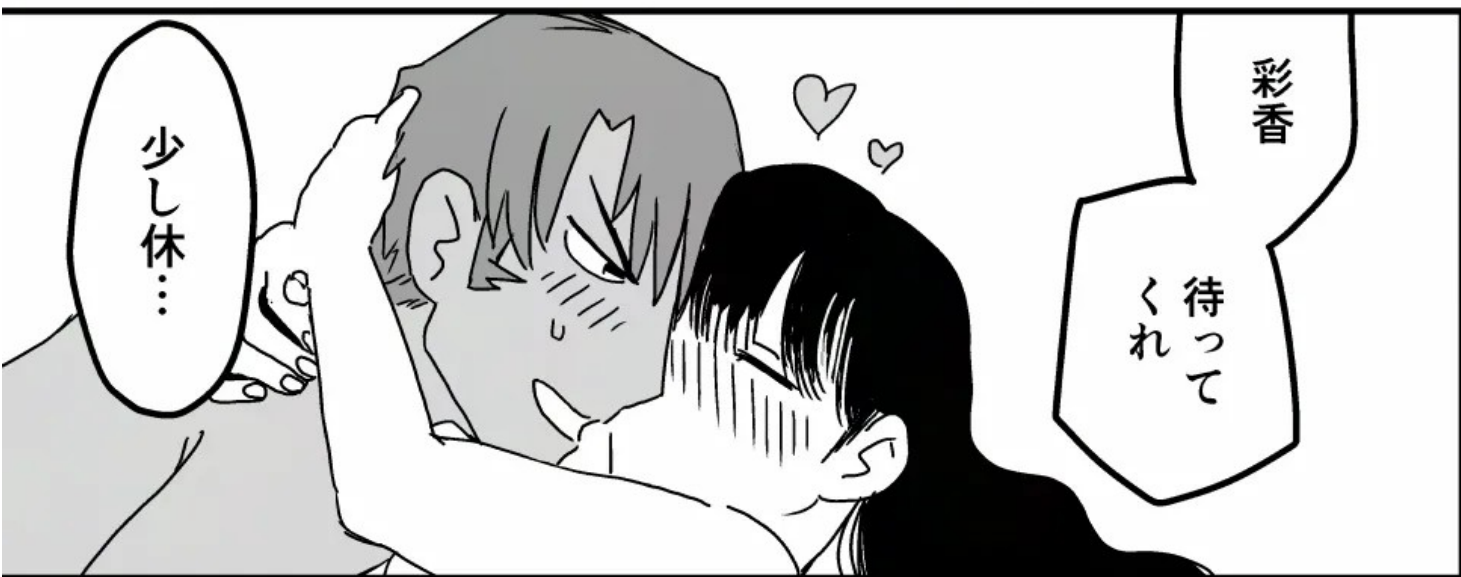








完全に消え
てないのは
気になるが
よかった



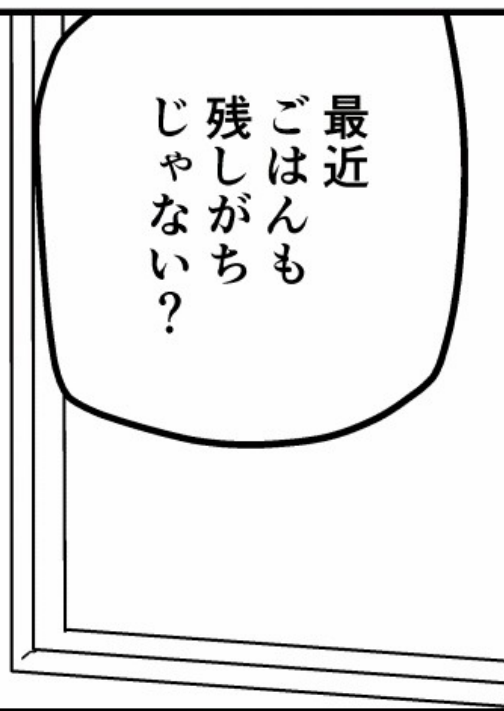
少し休…

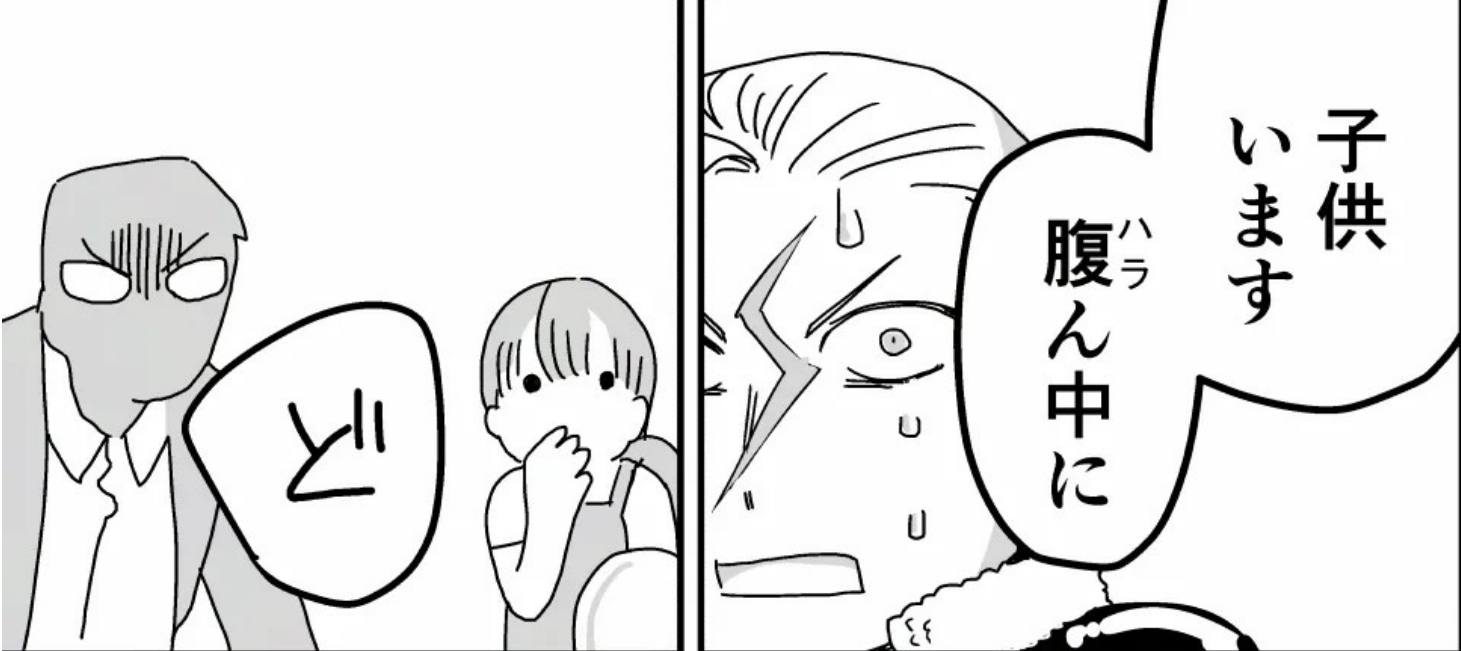
彩香

待って
くれ



あ
あ





俺

おれ

が
産
む
か
ら
。





あいのかたち

「糞口感染！」

その叫びと共に身体が浮いた。軽い彼女の身体がしなやかに跳ね、伸ばした足が真直ぐに、俺の胸に炸裂したのだ。壁まで飛ばされた。

一瞬、気を失っていたらしい。

目を開けると彼女が、……彩香がこちらを覗き込んでいた。

胸のロザリオ以外一糸まとわぬ身体に、汗が浮いている。

「ごめんなさい、遼」

「いいんだ。この責任は俺にある」

支えられながら起き上がる。

「だってあなたが、その、お尻を」

「……本当にすまない」

付け焼刃の知識に頼るべきではなかった。

真由ちゃんから貸りた恋愛漫画の中に混ざっていた、なんかやけに薄い小説を参考にしたのだが、それが少々特殊な嗜好品だったのだろう。

なぜそんなことをしようとしたのか。

二人でベッドに正座して話し合う。

まず幽螺が夫婦の営みを馬鹿にしてきたことについては、関係ない。愛の形は人それぞれだ。馬鹿にするような奴がいればそいつが悪い。だから絶対に関係ない。

「そうよね。でも、無理はしないでね」

つぎに、昼間の彼女の疲れた様子。これは関係ある。二人でベッドを共有するようになってから仕事の疲れが取れなくなっているのではないかと、心配したのは確かだ。

「……たしかに、毎晩緊張してるかも知れないけど、いずれ慣れていくわ」

第三の理由。とても繊細な話題だが、言うしかない。

勃たなくなってきた。

「……ええと、あの、大丈夫よ。私は遼と一緒に居られるだけでも」

「俺が嫌なんだ」

今のも幽螺は聴いているのかも知れない。

だが関係ない。

「だって出会った頃はあんなに、……こう、ドキドキしていたのに、まるで母親と寝てるみたいなの！」

言ってしまった。

お前は母親のような女性と結婚したのかとは言われたくない。マザコンシッキーと一緒にされたくない。しかし、実際に俺はそう感じてしまっている。

彼女の胸に抱かれた瞬間、欲求も打算もすっかり失ってしまう。そして気付けば朝になっている。夫婦になってからというもののその繰り返しだ。彼女に負担ばかりかけて自分は悠々自適に眠っているのだ。あまりにも情けない。

彼女は眉を下げて悲し気に微笑む。

「悲しまないでくれ、どう考えたって俺が悪い」
「いいえ、二人の問題です。あなただけで抱え込まないで」

彼女は強い口調で言った。

こうして話している間も、二人は全裸で正座したまま向き合っている。

「いい、遼。カトリックの教えでは、結婚前の男女

が共に寝ることすら禁じられていたことがあったわ」

「ああ、知識として入れてある」

「今ではその考えも緩和されてきたけれど……問題は今の、結婚した後の私たちね」

彼女の話聴きながらふと疑問が生じる。

なぜ禁じる必要があったのか、はたして貞節を守るただけだろうか。

「遼は、『自分はもうゴールした』と思ってない？」

彼女は言った。

「いいや、そんな酷いことを思ったりはしない」

「目を見て言って」

真剣な表情のまま俺の両頬を持ち上げた。

「………思ってるかも知れない」

観念しても、彩香は怒ったりはしなかった。

「貞節を守らなかつた私のせいでもある。きっと、慣れてしまったのね」

だから、二人の問題。

そんな結論でいいのだろうか。

いや、真実は無数に存在する。解決すべき問題がシンプルになるのは構わない。

彼女は俺の頬から手を離し、代わりに俺の手を握る。

「あなたに甘えていて、状況を変えようとしなかった。私も反省するわ」

「俺のほうこそ、君にずっと」

「だから状況を打破しようとした。遼は立派に挑戦したわ。でもその、お尻はやめてね。飲食業なんだし」

涙がこみ上げてくる。これ以上情けないところを見せるのもよくない。俺はぐっと目に力を入れるが、余計に涙がこぼれそうだった。

彼女はモジモジと俺の手をさする。

「よかったら、私が遼に……」

「それはやめよう」

涙が引っ込んだ。

「飲食業だつて今自分で言っただじゃないか。やめよう」

「マナーを解消するには私から行動することも必要かなって」

「やめてほしい。お、男の尻に顔を埋める君なんて見たくない」

「お尻なら見えないんじゃない？　じゃなくて、

お尻じゃなくてその、前のほうで」

「それも見たくない！」

顔を覆った。

「遼はしてくれたじゃない！」

肛門ではない穴のほうのことだ。彼女の珍しい激昂だった。

俺は顔を覆ったまま頭を振り続けた。

それからしばらく話し合いは続いた。

何が嫌か、何が○×か。

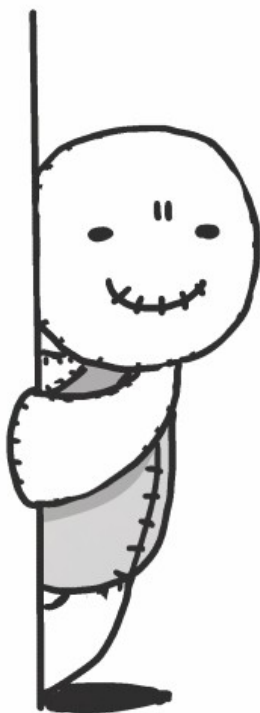
最後にお互いに本当に嫌な場合に言う、合言葉を決めた。

「ついこの間まで赤子だと思ってた人が一足飛びで熟練者になってしまったので驚きましたよ」

翌日、幽螺からそんなことを言われた。

誤解がある気がする。

おわれ

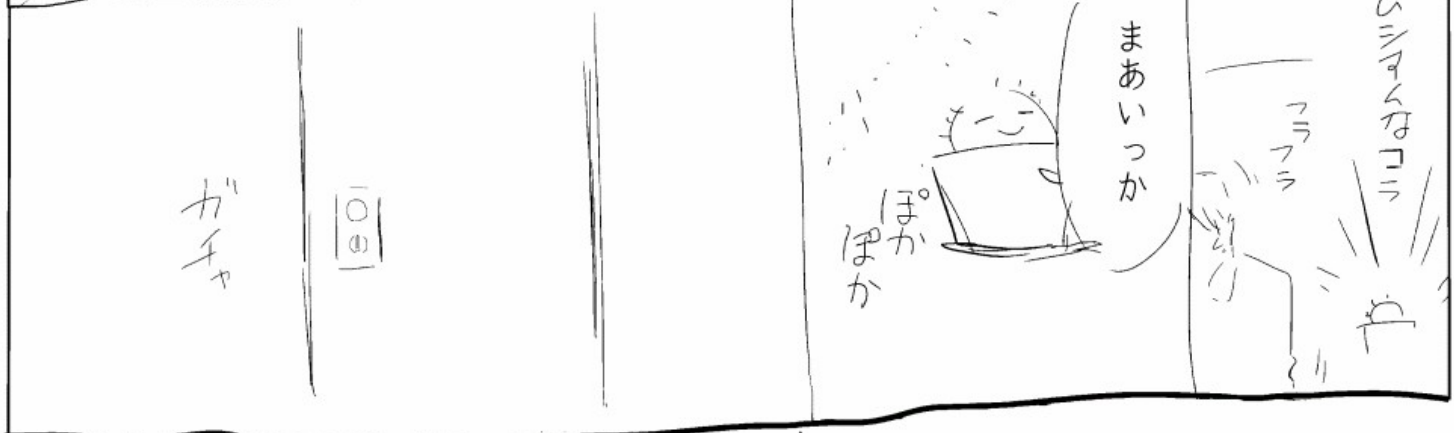


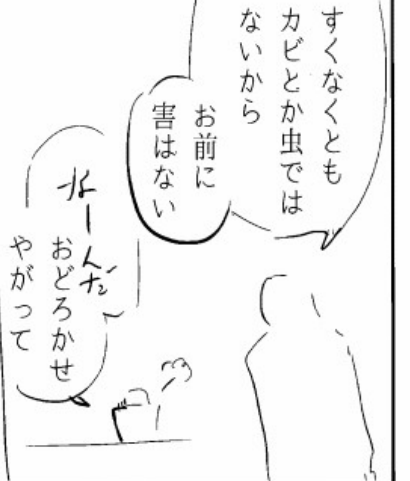
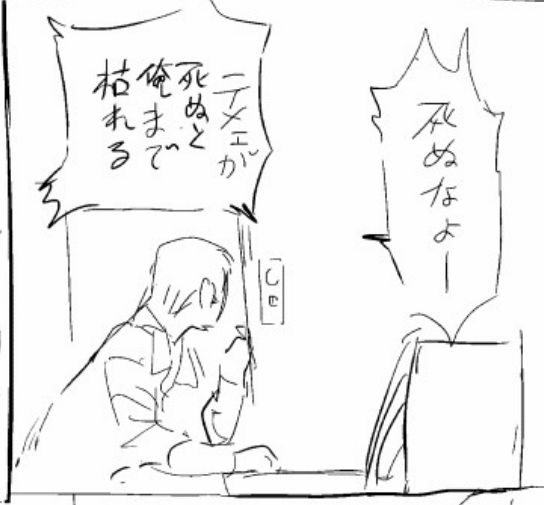
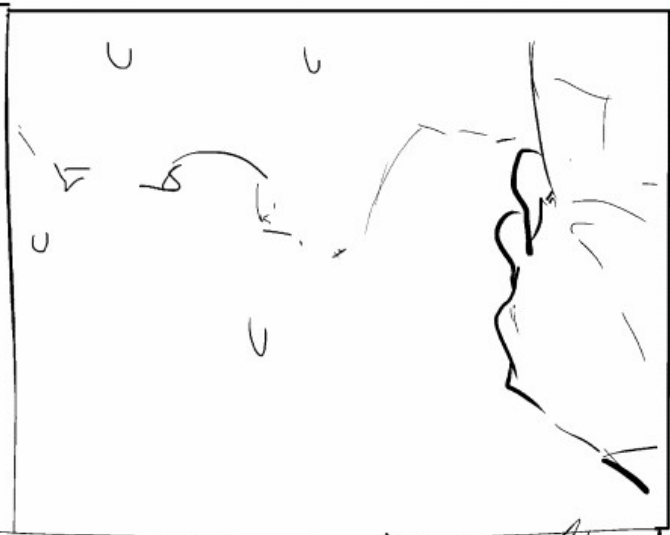
草薙さんと金晃丸















おーい
シャワーくらい
しとけよー

仕事そんなに
キツイのかー
何の仕事？



俺の声を
きいて

グリーン

お前は
よく俺の
『視点』に
干渉
できるな

何言っ
てん
だよ

お前の目は
お前のもの
じゃねえか

両親
殺したとか

だからって
許されねえと
思うのが
わからねえ



子供ができたなら
自分の栄養全部
わたしちゃおう
奴もいるぜ

植物
にはな

若けーやつ
のが大事に
決まってる

だから
なんつー
か……

そういう
真実もある
だろうが

俺は
必要もなく
親を殺した
それに

変わり
はない



まさか
なくさめ
ようと
してる
のか？

お前が
元気ねえと
俺の世話
忘れるかも
しれねえだろ

余計なこと
考えすぎ
なんだよ

お前を買った
理由が何だか
わかってきたよ

アァンッ

ビョーキのくせに
生意気な

いいか
良い男って
のはなあ

ブルブル

もしもし

御崎さん
か

あま
大女夫
に配る

ごめん
この間は...

うん

えっ

...いれ
ああ

うろ
うろ

いやちよっと
待ってくれ

ムッ

下に
って...



迎えに
来てくれる?

ありが
うと

ケータイ
ありがとう

おじちゃん











そうか
お前に
してみれば
お仲間を
切り刻んで
食ってた奴らか

何とも
思わねえよ
それぞれの
生き方が
あんだ

話の途中だったろ
俺のいい話
聴かせてやる

……
ちゃんと
聴けよ

良い男の
条件は

決断力が
あることだな

日あたりのいい所に
どう伸ばしていくか

花を咲かす
タイミングを見きめ……

あと……

植物のこと
だけじゃ
ねーよ!!

なるほど
そうかもな

だからって
何でも一人で
決めちゃう
奴もモテねえ

男と同じ
くらい

女もホレた
相手に頼られ
たがってる
もんなんだよ

隙を
見せるのも
男の
カイショ

ジーサンの
ログセだ

またいつか
聞けかな

……

今日は
このくらいに
しといてやる

俺のように
うまい人を
育てられる奴に
なるんだぞ

俺は
サポテンに
育てられ
てるのか……

あたり
めえだろ

終わり

あとがき

ご拝読、おつかれさまでした。
WEB上に後悔公開していたものを清書した形です。
とにかくあやくさ(くさあや)は最高ってことで。
原作を、読んでください。

2025.10.18 塩漬けイワシ

諸注意

本書内容は塩漬けイワシが並列世界を越えて受像した思念を脚色編纂した文書です。登場する人物、作品とは一切関係ありません。一部不適切と思われる内容を含みますが筆者の意思を尊重して残してあります。体質に合わない場合無理な読破は推奨できません。なお、安全のために原作者の目の届かないところへ保管するようにお願いします。

俺が産むから。

2025年10月18日 発行

著者 塩漬けイワシ
発行 SKKK
印刷 プリントオン

iwashi@ma.pikara.ne.jp
<https://sardinecan.cloudfree.jp/>
X : @IwashiMamire

転売・転載・ネットオークションを禁じる